

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 7年 2月 25日

事業所名 キノコにじいるクラブ

保護者等数（児童数）30人 回収数 7人 割合 23%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	1			・他児の関わりが多い時本来の支援が受けられないで終了となる	ダイナミックに動けるスペース確保とリスク管理を同時に行なっていきます。また支援で優先すべき事項については保護者や本人と確認しながら進めていけるように努めます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6		1		人員不足	職員募集は随時行いますが、責任の大きな仕事なので、人選は慎重にしていける方向です。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	1			トイレが不便。トイレへ行く通路等子供には安全でない。異臭がします。	町の施設を借りているため大掛かりな改修は難しいですが、必要に応じて構造化を行い、子どもたちにとって快適な環境や、子どもの発達特性に合わせて環境の調整をしていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7					引き続き使用した物への消毒を徹底していきます。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	5			2	計画を提示していただいたことがない。提示してほしい。	面談時の利用児や保護者のニーズを取り入れながら、作成を行ってまいります。また、作成後速やかに提示ができるように努めます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5			2	計画を提示していただいたことがない。提示してほしい。	作成後、速やかに提示できるように努めます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			2	計画を提示していただいたことがない。提示してほしい。	計画書の内容含め、ペアトレ時に口答で伝えていくように努めます。
	8 <u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫されているか	5	1		1		子どもたちの主体性を大切にしつつ、それぞれの課題を組み込んでまいります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	1	1			保育所等訪問を通じて交流を促進するための支援を行います。にじいるDayなどの活動を通じて、利用児以外の方とも関わりを継続します。
保護	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7					引き続き、わかりやすく丁寧な説明に努めます。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	5		1	1	計画の提示がない	ペアトレ時に口答で伝えていくように努めます。
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ <u>ペアレント・トレーニング*4</u> 等）が行われているか	6	1				支援の中で自宅でも出来る具体的なトレーニング方法を伝えていくように努めます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていくか	6	1				保護者とのこまめな情報共有の重要性を共有し、努めてまいります。

者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7					引き続き、安心して相談できる関係性作りに努めます。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	1		1	保護茶会に参加したことがない為	毎月「保護茶会」というタイトルで保護者間の繋がりや勉強会を実施しています。	
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6	1				引き続き、相談や申し入れに対して迅速丁寧に対応できるように努めてまいります。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1			※無回答1名	今後も子どもたちや保護者がわかりやすく安心できる言葉掛けを心がけます。	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5				1	※無回答1名	HPを活用しつつ状況に合わせて皆様に届きやすい媒体を使い分けながら発行します。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	4		1	1	※無回答1名	個人情報の取扱いに関してリスク管理意識を全員が持てるように共有してまいります。	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	3	1		2	※無回答1名 ・利用日に訓練が重なったことがない為 ・周知されている。訓練は不明。	避難訓練は年に4回実施しています。HPにも記載がありますので是非ご確認ください。	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1		2	※無回答1名 ・利用日に訓練が重なったことがない為	上記の通り別の媒体での実施報告を検討しながら、例年通り保護者説明会でも実施報告をいたします。	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	6				※無回答1名	子どもたちに「楽しかった」「満足」と思ってもらい、モチベーションになれるように努力いたします。	
	23	事業所の支援に満足しているか	5	1			※無回答1名	今後も質の高い支援が提供できるよう職員一同研鑽してまいります。	

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2

児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成

*3

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期

*4

保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。